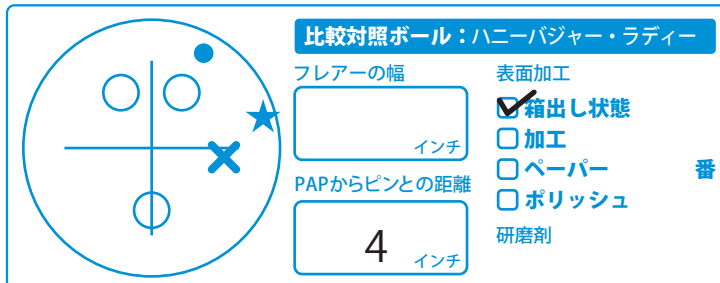
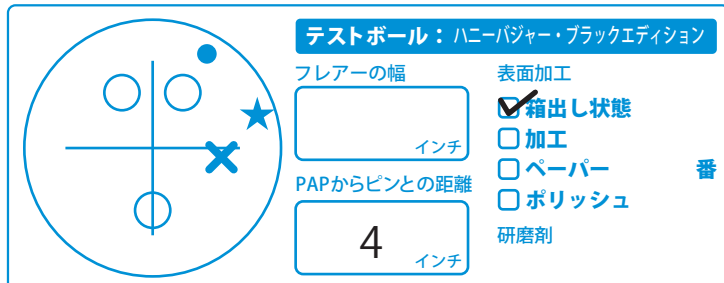


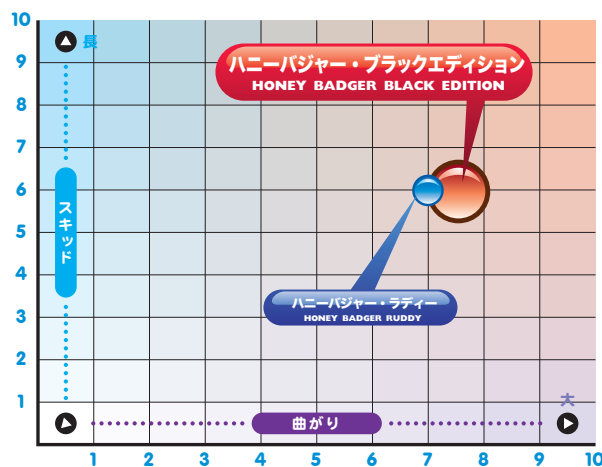
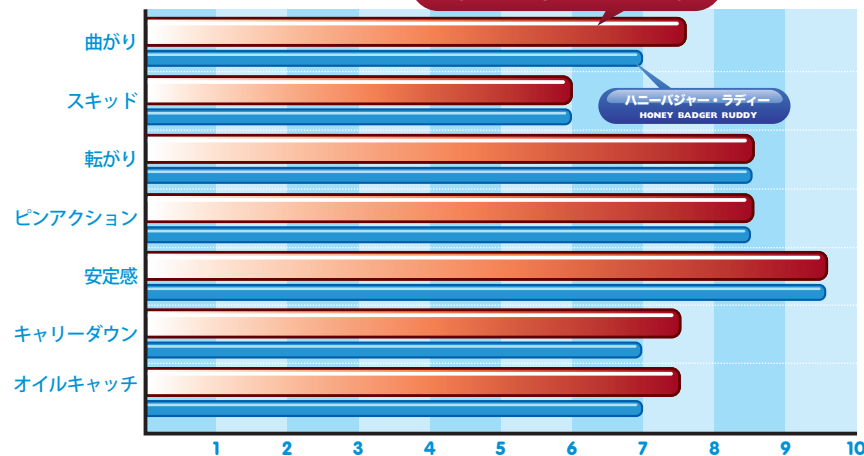
ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名 ハニーバジャー・ブラックエディション	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.530	△RG 0.050	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール



ヘビー
ミディアム
ライト
バフ



ボールの評価

HONEY BADGERシリーズが再び牙をむいた。その名は「HONEY BADGER BLACK EDITION」。

HONEY BADGERといえば、オイルが乾きかけたミッド～ミディアムドライコンディションにおけるシャープなキレと角度性能で定評がありましたが、その「鋭さ」は時にオイル量に過敏で不安定さを抱える場面もありました。そこに新たに投入されたのが、Reserve Blend 70E Hybridカバーです。ナノ粒子を使用せず、S71 Pearlの流れを汲みながらも、新たな添加物を加えることで読み違いやすいオイルゾーンでも“過敏すぎない”安定感を実現。バックエンドでの角度はそのままに、レーン中盤でのライン把握力が格段に増しました。コアには900GLOBALが誇るGrapnel 2.0 A.I.コアを搭載し、A.I.(Artificial Intelligence)技術によってRGを下げて差動を拡張。結果、シリーズ最大級の方向転換性能と、オフヒット時でも最大5%の打撃力アップを達成しました。

コア形状の立ち上がりを作る軌道はHONEY BADGER史上もっとも立体的で、特にレーンが変化してきた中盤以降、他モデルでは出しづらい“あの角度”を無理なく演出してくれるのが、このBLACK EDITIONの真骨頂と言えます。

過去のHONEY BADGER RENEWALと比較しても、より明確なバックエンドモーションと、立ち上がりのスムーズさの両立が際立ちます。表面仕上げにはPower Edgeを採用し、転がりと滑りのバランスが極めて秀逸。いわば“HONEY BADGERの俊敏さに、“知性”と“読みの強さ”を融合させた仕上がりです。「HONEY BADGERは好きだけど、時にオーバー/アンダーが…」と感じていたプレーヤーにこそ、このBLACK EDITIONは刺さるでしょう。

特記事項

狙ったラインがまっすぐ、鋭く、最後に強く刺さる。コントロール性とアグレッシブな角度性能の融合。まさにHONEY BADGERシリーズの新たな答えがここにあります。